

赤十字防災セミナーをぜひ企画ください！

地域の住民の方々が、災害からいのちを守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的として、赤十字防災セミナーを開催しています。令和8年度から新カリキュラム「大雨・台風の避難スイッチ」が加わります。ぜひ、地域でご活用ください。

カリキュラムと所要時間
災害への備え〈約60分〉
災害エスノグラフィー〈約60～75分〉
災害図上訓練(DIG)〈約120分〉
家具安全対策ゲーム(KAG)〈約30分〉 おうちのキケン※児童・生徒向け〈約45分〉
ひなんじょたいけん〈約90～120分〉
大雨・台風の避難スイッチ〈約60分〉



講師の派遣費用は無料です。
開催のお申込みや詳細は、日本赤十字社
埼玉県支部 青少年・ボランティア課へ
お問い合わせください♪



日赤埼玉県支部

奉仕団だより

第12号

令和8年3月31日発行

発行者

日本赤十字社埼玉県支部
青少年・ボランティア課
〒330-0064
埼玉県さいたま市浦和区
岸町3-17-1
TEL 048-789-7117
FAX 048-834-1520

県内各地で地域の垣根を越えた活動を展開！

埼玉県には49の地域赤十字奉仕団があり、毎年、10地区に分かれて連絡調整会議を開催しています。令和7年度からは、地区単位での取り組み、地域を越えた奉仕団合同の活動を推進することとし、早速、以下のような活動が行われました。



10月18日 県南地区
さいたま市与野・南区・岩槻区、川口市、蕨市

元日本赤十字看護大学教授を招き、「笑いと健康」と題した講演会を、川口市社会福祉大会と同時開催。



11月11日 埼玉南地区
春日部市、越谷市、三郷市、松伏町

防災・減災に対する知識や技術の習得を目的に、赤十字防災セミナーや赤十字健康生活支援講習等を開催。



11月18日 入間東地区
川越市、所沢市、狭山市、入間市、志木市、
富士見市、ふじみ野市、三芳町

身近なものを使って便利なものを作る「手作り品作製講習会」を開催。



1月20日 埼玉北・北埼玉地区
加須市、久喜市、宮代町、杉戸町

ポッチャの体験や日頃の活動の情報交換を通して、地域の繋がりと交流を深めました。

埼玉県の赤十字奉仕団

赤十字奉仕団員の信条

一、すべての人びとのしあわせをねがい、
陰の力となって人びとに奉仕する。
一、常に工夫して人びとのために、
よりよい奉仕ができるよう努める。
一、身近な奉仕をひろげ、
すべての人びとと手をつないで、
世界の平和につくす。

- 現勢 (令和7年3月31日現在)
地域赤十字奉仕団 49団 4,918人
青年赤十字奉仕団 3団 111人
特殊赤十字奉仕団 8団 931人

- 令和8年度の主な研修会の予定 (日赤埼玉県支部主催)
ボランティア基礎研修会 (6～7月)
奉仕団委員長研修会 (10月)
ボランティア・リーダーシップ研修会 (3月)
防災ボランティアのためのこころのケア研修会 (3月)

日赤埼玉県支部公式SNSのご案内！

各奉仕団のトピックスを随時ご紹介しています。

2025年度の活動報告動画をぜひご覧ください！



YouTube



Facebook



X



Instagram



ホームページ





令和7年度の活動紹介！



一人暮らし高齢者との交流会

吉見町赤十字奉仕団

12月8日、吉見町内で一人暮らしをされている70歳以上の方を招待し、レクリエーションや食事などを通じて交流する「一人暮らしの方との交流会」を、町内にある武蔵丘短期大学を会場に開催しました。この活動は、奉仕団が結成された平成7年から約30年にわたり連綿と続いています。



横瀬町赤十字奉仕団

12月12日、日頃、見守り活動をしている一人暮らしの高齢者を交えた会食イベントを開催し、団員21名を含む59名が参加しました。温かい手作り料理の前には「フレイル予防かるた」で楽しく交流し、頭も身体も心もリフレッシュできるひとときとなりました。



炊き出し訓練の実施

加須市赤十字奉仕団

8月1日、加須市社会福祉協議会の「夏のボランティア体験プログラム」で、奉仕団員30名と参加者の小中学生が、ハイゼックス炊飯袋を使用したお米とカレーの炊き出し訓練を行いました。



深谷市・鴻巣市・寄居町赤十字奉仕団

10月26日、深谷市赤十字奉仕団が中心となり、「埼玉県赤十字奉仕団炊き出しサミット2025」を開催。県内外から14の奉仕団、約160名の団員が集まりました。深谷市赤十字奉仕団は煮ぼうとうと蒸しパン、鴻巣市赤十字奉仕団は五目ご飯、寄居町赤十字奉仕団は茶飯を作り、他の奉仕団員や「深谷市福祉健康まつり」の来場者に配布しました。



結成50周年式典を実施！

埼玉安全赤十字奉仕団

前身である「日本赤十字社埼玉県支部救急法奉仕団」が昭和50年6月に発足以来、令和7年で結成50周年を迎えたことを記念し、11月8日、60名余りの団員の出席のもと、盛会に記念式典が行われました。来賓として日本赤十字社埼玉県支部長である大野元裕埼玉県知事をお招きし、長年にわたり奉仕団活動に多大な貢献をされた団員に対し、日本赤十字社有功章などが授与されました。

赤十字奉仕団結成50周年



各地でマジックを披露！

埼玉マジック赤十字奉仕団

10月26日、熊谷市の特別養護老人ホーム彩華園で開催された「第2回にこにこカフェ」に出演し、参加型のマジックや軽妙なトークにより場を盛り上げました。当日はお子さんもいらっしやり、「自分もマジックを披露したい」という飛び入りもあり、笑顔あふれる賑やかな雰囲気のカフェとなりました。



学生献血ボランティアとの合同開催！

埼玉県青年赤十字奉仕団

9月8日、埼玉県青年赤十字奉仕団が企画し、埼玉県学生献血推進連盟のメンバーと合同で救急法基礎講習会を開催しました。心肺蘇生とAEDの使い方、気道異物除去の方法など、とっさの事故に対応するための基礎知識と技術を学びました。参加した学生からは「今回の学びが誰かの命を助けることに繋がるよう、定期的に復習したい」といった声が寄せられました。

